

### 周年事業注目の取り組み



#### WDSF Breaking for Gold World Series in 北九州

2024年パリ五輪の追加種目に採用され、今注目のダンススポーツ「ブレイキン」。その世界大会「WDSF Breaking for Gold World Series in 北九州」が2月24日(金)、25日(土)に日本で初めて北九州市で開催される。本大会は世界ランキングのポイントが最も多く得られるため、パリ五輪への出場権獲得のために非常に重要な大会で、各国から世界で活躍する選手男女約200名が集結。世界トップクラスの選手のパフォーマンスを生で、間近で見られる貴重な機会だ。国際大会で46度の優勝を誇るShigekix、昨年の世界選手権優勝でパリ五輪金メダルに最も近い存在といわれているAMIなど、日本ブレイキン界を牽引するBボーイ、Bガールたちの活躍にも期待しよう。

予選DAY1 / 2023年2月24日(金) 10:00開始

決勝DAY2 / 2023年2月25日(土) 12:00開始

会場 / 西日本総合展示場新館

入場料 / 予選3,000円(全席自由)、決勝SS席12,000円(指定席)、アリーナS席8,000円(指定席)、スタンド席8,000円(指定席)、アリーナA席5,000円(指定席)、立見席2,000円(全席自由)

WDSF Breaking for Gold World Series in 北九州  
<https://rkb.jp/tv/breaking>



#### 北九州マラソン 2023

2月19日(日)、コロナ禍によって中止を余儀なくされていた北九州マラソンが3年ぶりに開催。北九州市役所前をスタートし、小倉城や東田第一高炉跡、門司港レトロ口など市内のランドマークをめぐるコースで、1万人以上のランナーが参加。10回目となる今大会では、スペシャルゲストとしてつるの剛士さん、ゲストとして大会名誉アドバイザーの君原健二さん、増田明美さんなどをお招きする。また、ランナーがマイカップを持って走る「マイカップチャレンジ」を初めて実施し、紙コップ使用量の削減を目指す。新たな取り組みにも注目の北九州マラソンとなりそうだ。

日時 / 2023年2月19日(日) 9:00スタート・15:00終了

スタート / 北九州市役所前

フィニッシュ / 西日本総合展示場

北九州マラソン 2023 HP  
<https://kitakyushu-marathon.jp>



### 北九州市制60周年記念「市民公募事業」を募集

市民の一体感や北九州市への愛着や誇り(シビックプライド)を醸成することを目的に、市民や団体等が自ら企画・実施する取り組みやイベントなどに対し、1事業あたり100万円を上限に事業経費を補助。2月1日(水)から下記のとおり2次募集を実施。対象者は北九州市内に住所を有する個人、北九州市内に活動拠点がある団体または企業だ。詳しくはURLをチェックしよう。



#### 募集要項

1. 募集期間(2次募集) 令和5年2月1日(水)～3月1日(水)
2. 事業実施期間 令和5年4月1日(土)～令和6年2月9日(金)
3. 募集方法 市ホームページ「市制60周年記念 市民公募事業」をご覧ください。

#### 問い合わせ

企画調整局総務課:岩野(課長)、瀬下(係長)  
TEL:093-582-2440



# CITY OF KITAKYUSYU

人生に例えるなら還暦、北九州市 市制60周年



## 前に進む力、変化に挑む心を北九州市に

市制60周年を機に、さらに若者たちが輝く街へ

2023年2月10日(金)に市制60周年を迎える北九州市。人生に例えるなら還暦にあたり、これまで歩んできた道のりを振り返り、これから先へと目を向けるタイミングといえる。「みらい つなぐ 北九州」をキャッチフレーズに、先人たちが築いてきた60年の歴史を未来へとつないでいく。

これまで北九州市は深刻な公害問題を克服し、この地域も抱えている人口減少や高齢化問題にも真摯に取り組んできた。その結果、リサイクルやカーボンニュートラルへの先進的な取り組みが世界的に見ても注目を集める街となり、「SDGs 未来都市」にも選定。さらに「子育てがしやすいまち」「高齢者も安心して暮らせるまち」として高く評価されるまでになった。一方で課題はまだあり、中でも若者の人口流出は深刻だ。だからこそ北九州市は

2021年7月に新たな都市ブランド「New U」を立ち上げ、若者たちを呼び込むためにさまざまなプロジェクトを実施。2022年11月には学生団体等、29歳以下の若者たちが北九州市の未来のために、新しいことを主体的かつ継続的に挑戦できる環境として、北九州市未来創造ネットワーク「Kitakyushu U 29」を創設。これは、若者のアイデアを市の施策に生かすという北九州市の考えの表れであり、未来を担う若者たちにとっても刺激になっている。「あたらしいことを、はじめやすい都市」としてPRを行うことで、移住・定住にもつなげているところだ。これらは市制60周年を迎えるための布石であり、未来への礎となる。先人たちへの感謝は忘れず、若者たちを巻き込みながら一緒に築き上げていく、これからの北九州市に期待だ。